盟休に関する諸計劃はいよ／＼具体的に進み、別記の如く一切の準備は成つた。尚ほ特記すべき事件としては二十三日の十四工場事件、二十五日の町民大會、二十一日の児童招集、硫酸事件、一月三日の弁家児童おとぎ大會等であるが、何れも別項で詳記する。

争議団の活動

対策協議會

いよ／＼争議は、越年することゝなつたので、之を如何とすべきかに関し、二十七日午后対策協議會を開いた。其の諸案は学児童盟休の具体策を決し（別項参照）年末始の期間中従前の如くピケッチング其の他の活動を復活し、會社に脅威を與へることゝなつた。

一、集合所演藝會

千餘の籠城団員を慰安すべく、二十七日第一集合所たる野田劇場並に第二集合所に全員集り演藝會を開き、多数の賞品等もあり頗る和氣靄靄裡に終つた。

裏切者家庭訪問

會社は正月中は休業して裏切工を帰宅せしめるとの情報を得たので、彼等裏切者を反省せしむべく、三十日一斉に彼等の家庭を訪問して家族に対して大いに啓蒙を試みた。

解雇通知を突返す

會社は退職の第二次総攻撃に於て十二月十九日七百三十五名を馘首したのであるが、争議団は其解雇通知を一纏めにして、二十四日山口憲氏外三十余名の代表の手に依つて全部會社に突返した。